



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>  
共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第451号

2020年4月13日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 新型コロナウイルス感染症対策自粛と補償は一体に

新型コロナウイルスの感染が日本でも世界でも急激に広がっています。感染収束までは長期化が予想されています。だからこそ今多くの事業者・個人が望むのは「自粛要請に応えるためにも、しっかりとした補償を一体に行って欲しい」と言うものです。

日本共産党市議団のもとに、八千代市民の方から毎日のように相談が寄せられます。「これまでは、出来れば生活のために働きたいと思っていた」と話してくれていた方は、市内感染者が出たことで「休業補償が出るならば休みたい」「会社や国が休業補償してくれれば、無理に子どもたちを預けてまで働きたくない」と訴えています。

八千代市では4月6日、最初の感染者発表から5日間で9名が報告されています。さらに、市街在住で八千代市役所に勤務する職員の感染に不安がっそう広がっています。

日本共産党の志位和夫委員長は8日国会内の記者会見で、「補償なき緊急事態宣言」に対し、批判と怨嗟の声が渦巻いている、「外出自粛要請、休業要請などあらゆる自粛要請に伴う事業者・個人の直接・間接に対して、生活と営業が持ちこたえられる補償を大原則にするよう強く政府に求めたい」と話しています。

少しでも安心して暮らせる八千代市へ、「自粛と補償は一体に！」と強く求めて行きます。

## 日本共産党市議団の市担当課への緊急申し入れ

\* 国民健康保険世帯に新型コロナによる休業に傷病手当の運用を

\* 保育園の休園に伴う保育料の免除を

(日割りは行うことになりましたが、引き続き全額免除を要望)

### お役立ち情報・生活資金支援など

窓口は社会福祉協議会（八千代市役所となり）です。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、休業や失業などで生活に困っている人たちに「緊急小口資金」「総合支援金」の特例貸し付けを実施しています。

緊急小口資金・・・最大20万円

総合支援金・・・(原則3ヶ月以内の貸し付け)

2人以上の世帯の場合では月20万円以内

単身世帯の場合では月15万円以内

\* 上記2つの制度利用も可能

\* とともに無利子、無保証人で据え置き期間は1年以内

\* 住民税非課税世帯は償還免除の場合もあります

ぜひ、お困りごとや不安な方は日本共産党市議団までご連絡ください。

